

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
商工業振興資金貸付事業(商工課)	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費	4,415,000	781,596	5,196,596				781,596	
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 鳥取県及び金融機関と協調した制度融資を運用することにより、経営基盤の弱い中小企業の資金繰りや新規開業、新技術開発や新製品への支援を行うとともに、企業の集団化、業種転換などを支援し、市内事業構造の転換を誘導する。 (2)事業の必要性 経営基盤の弱い中小企業の資金繰りの安定と地域経済の活性化を図るために必要である。			中小企業を対象とした市・県・金融機関の協調による融資を実施する。 内容 金融機関の新規融資見込額に対応する預託額 781,596千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
						諸収入	商工業振興資金貸付金元利収入(商工課)	781,596	21 貸付金	781,596		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
魅力ある商店街づくり事業費補助金	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費		3,686	3,686					3,686
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 商店街が行う整備に対する助成を行う。 (2)事業の必要性 商店街のリニューアルを魅力あるものにするため、地元商店街が行う整備に対して助成を行う必要がある。			魅力ある商業環境にリニューアルするためにアーケードを撤去する笑い通り商店街に対する助成 内容 アーケード撤去事業 1,307千円 路面排水対策事業 2,379千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									19 負担金補助及び交付金	3,686		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企業立地促進補助金(経済戦略課)	経済戦略課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費	98,199	107,538	205,737					107,538
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 本市への新たな企業進出や既存の誘致企業の増設等を促進するため、誘致企業に対し、工場立地促進補助金、用地取得補助金による支援を行う。 (2)事業の必要性 企業誘致の実現のためには、企業にとって魅力のある支援制度を提案することが必要である。			誘致企業に対する補助金の交付 内容 工場立地促進補助金 1件 投下固定資産税に係る固定資産税相当額 用地取得費補助金 1件 新規に取得した用地取得費の30%			財源	財源名	金額	区分	金額		
									19 負担金補助及び交付金	107,538		
根拠法令			米子市企業立地促進補助金交付要綱									

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
6次産業化推進事業	経済戦略課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費	34,974	12,334	47,308		9,250			3,084
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 農業者等が自ら加工・製造・流通・販売までを主体的に取り組む6次産業化や農林水産業と商業・工業が連携して商品開発に取り組む農商工連携等を進める6次産業化により、事業者の所得向上と地域経済の活性化を図る。 (2)事業の必要性 6次産業化の実践は、農林水産業と食品加工や販売など異業種が連携することとなり、新たな産業の創造や雇用の創出が導かれ、地域の活性化に繋がるため、事業の実施が必要である。			補正の理由 当初予定されていた6次産業化プランの実施において、農家に取り組む6次産業化推進事業が拡大実施される見込みであることから、予算を補正し対応するもの。 内容 拡大実施事業 おでん用加工大根・ジャガイモの量産化 1件			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	6次産業化推進事業補助金	9,250	19 負担金補助及び交付金	12,334		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域産品販路開拓事業	経済戦略課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費		2,000	2,000				2,000	
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 地域産品の重要な柱である加工食品の売り上げ増を図るため、市外での販路開拓を行えるよう、そのきっかけづくりをする。 (2)必要性 米子市にとって食品加工業は主要な産業であるものの、出荷額が減少傾向にあることから、新たな販路の開拓が急務となっている。			レシピ開発及び首都圏飲食店でのテスト販売 内容 米子の地域産品を活用した飲食店レシピの開発 レシピの宣材ツール作成、原価計算シート・提供時間シートの作成 首都圏飲食店でのテスト販売(米子フェア)の開催 事業者へのデータ提供、営業資料作成			財源	財源名		金額	区分	金額	
						諸収入	活力ある地域づくり助成金	2,000	9 旅費 13 委託料	95 1,905		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光振興事務費	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費	15,033	9,110	24,143				6,360	2,750
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業概要 第33回全日本トライアスロン皆生大会の一部を業務委託し、直接支援することにより皆生温泉の活性化を図るとともに、米子市の夏のイベントとして全国に情報発信する。また、万灯道場の修繕を行う。 (2)事業の必要性 全日本トライアスロン皆生大会は、本市の観光事業の核を担うものであり、継続して開催する必要がある。また、万灯を保管する道場を修繕することにより、米子がいな祭のシンボルとしてがいな万灯が次世代へ伝承され、地域振興の活性化が図られる。			(1)事業計画 第33回全日本トライアスロン皆生大会支援業務委託料 8,360千円 万灯道場修繕 750千円 (2)事業効果 全日本トライアスロン皆生大会は、国内発祥の地として国内でも屈指の大会であり、参加者は、アスリートから一般参加者まで幅広く、住民の応援や4000人にも及ぶボランティアに支えられ、本大会の開催は、地域住民の一体感の醸成及び大会開催による直接的経済効果、情報発信による波及効果がある。 また、万灯道場の修繕により、がいな万灯の次世代への伝承が図られ地域振興の活性化につながる。			財源	財源名		金額	区分	金額	
						諸収入	スポーツ振興くじ助成金	6,360	13 委託料 15 工事請負費	8,360 750		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光利便施設公衆便所水洗化事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		16,200	16,200	16,200				
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 観光利便施設公衆便所の下水道・農業集落排水への接続及び水洗化工事を行う。			内容 深田氏庭園公衆便所下水道接続工事費等 5,523千円 安養寺前公衆便所下水道接続工事費等 5,715千円 大神山神社公衆便所農業集落排水接続工事費等 4,962千円			財源		財源名		金額	区分	金額
						国	地域の元気臨時交付金(地域経済活性化・雇用創出臨時交付金)	16,200	12 役員費 15 工事請負費	300 15,900		
(2)事業の必要性 下水道・農業集落排水への接続により環境負荷の軽減を図ることが必要である。												
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
メディア芸術振興事業(アニカルまつり開催支援事業)	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		1,500	1,500					1,500
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 昨年開催された国際マンガサミット鳥取大会を契機に、アニメ・漫画・映画・音楽等日本独自のポップカルチャーを活かした情報発信、誘客に継続的に取り組むため、「とっとりアニカルまつり2013」の開催を支援する。			内容 アニメソングのど自慢大会・アニメソングコンサート・コスプレイベントの開催に対する助成 ゲスト・審査員謝金 200千円 チラシ等印刷費等 100千円 開催支援補助金 1,200千円			財源		財源名		金額	区分	金額
									8 報償費 11 需用費 19 負担金補助及び交付金	200 100 1,200		
(2)事業の必要性 昨年の開催及び情報発信等により、市民の認知度も高まり、民間事業者による協議会が発足し拠点施設も開設され、更なる定着、発展を図る必要がある。												
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
よどえ魅力発信プロジェクト推進事業	よどえまちづくり推進室	7 商工費	1 商工費	3 観光費	547	300	847		150			150
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 淀江地区は、妻木晩田遺跡や向山古墳群、上淀廃寺跡など悠久の歴史を体感できる遺跡の集積のほか、淀江さんご節などの伝統民俗芸能や書画の創作、淀江地区を中心に活動する地元の劇団のミュージカル創作等、文化活動も活発に行われている。 こうした活動の発表の場となるミュージカルの上演や作品展開設にかかる経費について支援する。			第30回淀江町産業祭(よどえ夢まつり)における、「サイノカミ」を題材とした創作ミュージカルの上演及び、書などの地元作家の作品展の開設に対する助成 平成25年10月20日(日)開催 内容 機材の借上や会場設営にかかる費用補助 300千円			財源		財源名	金額	区分	金額	
(2)事業の必要性 淀江町地域における文化活動の促進と、地域内外への魅力発信を図るため、事業の実施が必要である。						県		鳥取県市町村交付金	150	19 負担金補助及び交付金	300	
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
淀江の歴史遺産とまちづくりシンポジウム開催事業	よどえまちづくり推進室	7 商工費	1 商工費	3 観光費		1,088	1,088				1,088	
事業の概要と必要性			本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 淀江地区には、妻木晩田遺跡、向山古墳群、上淀廃寺跡等の歴史遺産や、天の真名井・本宮の泉といった名水などの優れた地域資源がある。「古代びと千年の記憶～淀江の歴史遺産と地域活性化～」をテーマとして、地域活性化の取組みや情報発信のありかたを考える「淀江の歴史遺産と地域活性化シンポジウム」と関連する各種イベントの開催について支援する。			淀江の歴史遺産と地域活性化シンポジウムとそれに伴うイベント等の開催に対する助成 内容 ・シンポジウム 日時 平成25年10月 会場 米子市淀江文化センター 大ホール ・エクスカーショ(10月) 淀江地区歴史遺産めぐりツアー ・プレイベント(6～9月) テーマに沿ったトークプレイスとミニレクチャー ・アフターイベント(11月～) 個別テーマ(上淀廃寺)を深めるためのトークプレイス			財源		財源名	金額	区分	金額	
(2)事業の必要性 シンポジウムや各種イベントの開催によって、淀江地区の有する魅力を深く掘り下げ、実際に体感してもらうとともに、広くPRすることができる。また、シンポジウムの提言をふまえ、これらを活用した地域活性化と情報発信をより推進するため事業の実施が必要である。										19 負担金補助及び交付金	1,088	
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
コンベンション駐車場整備事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		7,400	7,400			7,400		
事業の概要と必要性			本年度の計画効果				補正額の特定財源の内訳				節	
(1)事業の概要 米子コンベンションセンター裏の橋梁下部を当センターの駐車場として整備する。 (2)事業の必要性 現在、米子コンベンションセンター裏の駐車場は、当センターで開催される主催者の駐車場として利用されているが、大きなイベントによっては大型トラック等が多数駐車することもあり、整備する必要がある。			コンベンションセンター駐車場アスファルト舗装及び外構工事 内容 工事請負費 7,400千円 用地 630㎡				財源	財源名		金額	区分	金額
							地方債	会議場整備事業		7,400	15 工事請負費	7,400
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
名水巡り休憩スポット整備事業	よどえまちづくり推進室	7 商工費	1 商工費	3 観光費		275	275		137			138
事業の概要と必要性			本年度の計画効果				補正額の特定財源の内訳				節	
(1)事業概要 県西部地区におけるサイクリング環境の整備が進んでいるこの時期を機会として、また昨今のエコツーリズムの広がりを見据え、淀江地区の特徴である“名水”や“遺跡”などを巡るサイクリング・ウォーキング等のコースを設定し、「名水と健康と歴史のまち よどえ」のイメージ醸成と集客・交流人口の増加を図る。 (2)必要性 広範囲にわたり観光スポットが点在する淀江地区においては、地区内を回遊する観光コースの設定が不可欠である。また、環境への負荷軽減が注目される中、自動車の利用を抑制しつつ「名水と健康と歴史のまち よどえ」として定着を図るために整備が必要である。			①県により指定されたサイクリングの拠点となるコグステーションや、バイクスタンドが設置されているサイクルカフェと、淀江町内の名水スポット(天の真名井・本宮の泉・小波上の泉)を結ぶ「名水巡りサイクリング・ウォーキングコース」を設定 ②各名水スポットに休憩用設備としてベンチ・バイクラックを整備 ③「名水巡り」の拠点となるコグステーションのPR用ロゴの作成 ④「名水巡りサイクリング・ウォーキングコース」のマップの作成・印刷 内容 コグステーションのPR用ロゴの作成経費 50千円 休憩スポット整備経費 120千円 名水巡りマップ印刷費 105千円				財源	財源名		金額	区分	金額
							県	鳥取県市町村交付金		137	8 報償費 11 需用費	50 225
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	本年度 当初予算額	補正額	計	補正額の財源内訳									
								特定財源				一般財源					
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他						
地域コンテンツ情報発信事業 (ヨナゴワンダー！PR支援事業)	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		1,500	1,500					1,500					
事業の概要と必要性					本年度の計画効果			補正額の特定財源の内訳									
(1)事業の概要 本市が事務局となり鳥取県、米子商工会議所をはじめポップカルチャーを活用して地域活性化を図る10以上の団体が連携し、中心市街地一帯で数週間の期間集中的に開催する「ヨナゴワンダー！」において、一体的な広報を行い誘客促進を図る。 (2)事業の必要性 「ポップカルチャーの聖地・米子」との認知度を高めるためには、関連性のあるイベントの集中的な開催による賑わい創出や実施団体間の連携はもとより、米子駅前を中心とする宿泊業者、飲食店とも結ぶつきを強めていくことが必要であり、これにより更なる事業の広がりを生み出し、より多くの誘客に向けた情報発信を行う必要がある。					「ヨナゴワンダー！」内の連絡調整、イベント広報PR			財源		財源名		金額		区分		金額	
					内容 印刷製本費 1,050千円 データ作成費 450千円										11 需用費 1,050 13 委託料 450		
根拠法令																	